

東豆支部退職互助部

互助通信



令和6年度 第1号 R6.6.20

教職員互助組合東豆支部 退職互助部

TEL 0557-37-3136

FAX 0557-37-5866

連日の雨で、山々の緑は一層深みを増しています。一方、早くも夏の暑さを予感させる陽気にもなってきました。移り変わる季節の中、皆様いかがお過ごしでしょうか。また、日頃より互助組合の活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、令和6年度になって早3ケ月経ち、互助組合の活動は本格的に動き始めました。東豆支部では、9月12日に相撲観戦を新事業として計画しています。相撲をはじめ各事業の企画に当たってはアンケートや実施後の参加者の感想をもとに、幹事会で事業を検討して参りました。さらに本部からの指示により、新規準のもと取組みを進めております。幹事会では、組合員の皆様楽しんでいただける姿を思い浮かべながら企画しておりますので、関心のある活動に大勢の方がご参加いただけることを期待しております。

また、支部日より「とうず」の編集・発行については、多くの皆様の発想を生かすことにより、紙面を充実したいと考えた結果、今年度から一般組合員の方にも編集委員に加わっていただくことになりました。これを機に、多くの組合員の皆様が「とうず」に寄稿していただきますことを願っております。

話は変わりますが、退職互助部長の立場となって互助組合の活動を俯瞰した時、療養費給付や人間ドック検診費の補助の改善などは、各支部の組合員の声に後押しされた成果であると感じています。組合員の皆様には、互助新聞や事務局からのお知らせ等で情報を得て、互助の活動を自分事としてとらえてほしいと願っています。私たちの生活の安定や福利の前進に向けて、ご意見をお待ちしております。

最後になりますが、互助組合東豆支部は相互扶助の精神を基盤とし、仲間とのつながりを大切にしながら、健康で生きがいのある暮らしを目指しています。本年度も組合員皆様のご協力をお願いいたします。

退職互助部

東豆支部部長



4 グループになった趣味の会が参加者を募集中です

趣味の会への行き帰り及び活動には、本部加入の傷害保険が適用されます

《笑球会》ゴルフ教室

笑球会では、「仲良く、元気に、楽しくゴルフをしよう」をモットーに活動しています。

(会員数 28 人)

- 毎月仲間と交流し、ゴルフを通して笑顔になる。
 - カートを使っても約10キロ歩くので、健康によい。
- 芝の上を歩く爽快さ、自然との一体感を、一緒に味わいましょう

《いきいきスマイルクラブ》

いきいきスマイルクラブでは、手芸・体操・フラワーアレンジメントなど、様々な活動を、年に5～6回行っています。興味がある内容の時に自由に参加していただき、皆で楽しい時間を過ごし、親睦を深めることを目標としています。会員の皆様にはライン登録していただき、内容をお知らせしています。心に彩りを与える活動を企画します。

《碁楽会》囲碁教室

『囲碁は頭と心の体操』

盤上で自由に碁石を打ち、かたちを作っていく創造性の高いゲームです。囲碁は感覚的・空間認識が必要とされる右脳を鍛えることに適しているそうです。多くの人が参加していただくことを願っています。(毎週水曜日午後1時から、教育会館で実施中)

《悠々庭球》テニス教室

新設

硬式テニスを楽しみながら、参加者の心身の健康の維持・増進を図ります。活動は、毎月第4土曜日(または第3)の午後2時半から午後4時半までの2時間、小室山公園テニスコートで行います。参加費はコート代を人数で割った程度です。

「悠々庭球」の活動が、参加者の心のゆとりや充実感につながることを願っています。

令和6年度の主な支部事業計画

- 5月18日(土) フィールドワーク1「伊豆半島の魅力発見ツアー」(小室山)
- 6月20日(木) 第1回地区委員会・総会
- 7月30日(火) 退職互助部事業説明会(療養費等給付説明) 会場: 東豆教育会館
- 8月20日(火) **支部ゴルフ大会** 会場: ゴールド川奈カントリークラブ
- 9月12日(木) **大相撲観戦9月場所**
- 10月19日(土)～21日(月) 地区教職員芸術展 会場: 東豆教育会館
- 11月8日(金) フィールドワーク2
鎌倉散策15『金沢街道・古の文化にふれるフィールドワーク』

令和7年

- 1月23日(木) 第2回地区委員会・講演会「終活・私の大切な覚書き」
- 1月下旬に実施 確定申告記入説明会 会場: 東豆教育会館

※ 発熱等体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。

支部フィールドワーク 1「伊豆半島魅力発見ツアー」(小室山)

今年度から、「支部ウォーキング」改め「支部フィールドワーク」となりました。ジオパークを巡ってきた「ウォーキング」でしたが、「フィールドワーク」では、ジオの内容を含めて、名勝、旧跡や建造物など、組合員の皆さまにとって、興味や関心の高まりそうな所を巡ることになります。支部フィールドワーク 1は、「小室山」でした。



大きな単眼鏡で鳥を観察する講師



リッジウォークで眺望を堪能する参加者



小室山にある大室山の堆積層

○企画内容について

- ・小室山の成り立ちや 4000 年前の地層を学べてよかったです。うぐいすの托卵の話も興味深かったです。
- ・小室山の地質について知ることができました。鳥の鳴き声もこれから気をつけて聞いていきたいと思います。
- ・よく知っている小室山だが、ゆっくりと歩くことができ、また新たな気持ちで見ることができた。
- ・小室山は、たくさんのお宝があることが分かりました。築城石、地層、たくさんのお宝、鳥のさえずり、素晴らしい景色。小室山の魅力が再発見でき、素晴らしい時間となりました。
- ・いろいろな説明を聞いてゆっくり歩きました。ふだんは、サッサと歩くウォーキングでしたので、火山のこと・歴史のことなど身近な山について聞けて楽しかったです。
- ・講師の先生の話聞いて、改めて小室山を知ることができました。ホトギス・コジユケイなど高助先生がいなければただの鳥の声でした。
- ・何度か訪れたことのある小室山ですが、専門的なお話を伺えて、とても有意義な時を過ごせました。
- ・身近すぎて学校の遠足以外にくることがなかったのですが、ひさしぶりに来てその景色の良さを改めて感じました。また、火山が伊豆の景色を作っていることを感じました。
- ・遠足でよく来ていた小室山ですが、火山のこと・鳥のことなどたくさんの知識を得ることができました。植物についてもゆっくりうかがいたかったです

○運営について

- ・日程的にも距離的にもちょうどよかった。山頂でも少し時間を取って自由時間があってとてもよかった。
- ・駐車場の案内等、きめ細かい配慮に感謝します。
- ・季節もよく、ペース配分もよく、最高のフィールドワークでした。
- ・講師の先生が二人いらしたことで学びも深まったと思います。

○その他

- ・今回、講師の先生のご活躍ぶりを通して、ご自身の生活が充実したものになっているのだなと思いました。ありがとうございました。

(すべての年齢の方)重要なのでご確認ください

令和6年度の退職互助部（医療）の変更点にご注意を！

(互助新聞令和6年度4・5月号 15 ページ参照)

1 人間ドックの検診費が全年齢を対象に、健診の都度5,000円補助されます。
 (令和6年4月受診分から対象となります。健診をこまめに受けて、病気を早期に発見しましょう！)

2 療養費の給付請求の期限が、1年から2年に延長されます。
 (令和6年4月受診分から対象となります。それ以前の給付請求は1年間です。)

3 「医療費のお知らせ」による請求が全年齢に拡大されます。
 (令和6年4月提出分から、全年齢が対象となります。)

ただし、69歳以下の組合員の方が「医療

費のお知らせ」を利用して請求する際は

①右の療養費請求用紙をホームページからダウンロードする。

②下記の注意に従って自己負担額の記入する。

(注意) 右用紙のだ円で囲まれた箇所に、内容をご記入ください。

- ◎お知らせを見ながら、医療機関ごとに、入院、外来、調剤薬局の自己負担額を記入します。
- ◎「入院」または「外来+調剤薬局」の自己負担額が5,170円以上の自己負担額を記入します。

(様式第三号)療養費請求書(退職組合員用)

請求年月 令和 年 月 日

令和 年 月 受診分を請求します。

※療養費請求書は診療月ごとに1か月1枚です。同じ月の領収書(コピー)は必ずまとめて提出してください。

組合員番号 フリガナ 氏名 生年月日 (受診時の年齢) 性別 年齢

◆住民税非課税世帯の方は□にレ点を記入する
69歳以下…適用区分が「オ」の方
70歳以上…自己負担割合が1割又は2割で、住民税が課税されていない世帯の方

◆高額療養費の適用区分を○で囲む
【区分Ⅱ・区分Ⅲ】

◆自己負担割合を○で囲む【1割・2割・3割】

◆加入している健康保険の番号を○で囲む

1 国民健康保険 2 私学共済 3 民間高齢者医療 4 民間共済 5 国民健康保険 6 私学共済 7 民間共済 8 地方共済 9 公立共済 10 その他共済

◆10に該当する方は、健康保険を記入

◆下記の手帳を所持している方は、()内に記入
1 身体障害者手帳()級
2 精神障害者保健福祉手帳()級

◆下記の要給付者等を所持している方は、該当の番号を○で囲み、要給付者等のコピーを添付する
※給付制限「あり」の方のみ給付対象
1 重症心身障害者医療費助成金受給者証
2 特定医療費(指定難病)受給者証
3 特定低所得者医療費助成金受給者証
4 特定疾病療養費受給者証

◆領収書等(コピー)はクリップ等でまとめてください。

<69歳以下の方> 「医療費のお知らせ」を添付する場合は、下表(次表)に支払った自己負担額をご記入ください。
 (70歳以上の方)は「医療費のお知らせ」を添付しない場合は、下表(次表)に支払った自己負担額をご記入ください。

診療年月	令和 年 月 分	診療科目	入院	外来	調剤薬局	給付対象額	算定
1							
2							
3							
4							

支払額(オのみ)
支払総額
支払総額
支払総額

所屬支部又はおしほ集中事務センターへご提出ください。